

「第2期みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）」に対するパブリックコメントについて

「第2期みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）」に対するパブリックコメントの実施結果は、下記のとおりとなりました。

1. 募集期間 令和2年1月20日（月）から令和2年2月14日（金）
2. 提出方法 企画振興課へ持参
3. 提出者数 2名
4. 意見件数 5件
5. 意見への対応

区分	対応	件数
A	総合戦略（案）を修正・追加します	1件
B	総合戦略（案）で検討済みのため修正しません	2件
C	今後の取り組みにおいて参考にします	2件
D	対応が困難なため反映できません	

6. 寄せられた意見と意見に対する市の考え方

項目番号	総合戦略（案） 該当ページ	寄せられた意見等	意見に対する市の考え方	対応区分
1	19～24、49	人口減少社会がもたらす市民の暮らしや財政への影響が示されていない。計画は、改革の理念がなく、スローガンを寄せ集めた施策となっている。具体的な取り組みを示し、多くの市民が理解できるようにされたい。	人口減少社会がもたらす市民の暮らしについては、第2期総合戦略19頁より将来人口の見通しと人口の変化が与える影響を記載しております。その中に行財政への影響に関する記述を追加いたしました。スローガンの寄せ集めというご意見につきまして、本戦略では、国・県の総合戦略を勘案し、策定することが求められており、本戦略の各施策につきましても、国・県の基本理念をもとに、地域の実情を勘案した構成となっております。 本戦略には、各目標を達成するための施策の具体的な内容を部門別に体系化したものを示しており、具体的に実施する事業については、事業計画を別途作成することとしております。	A

2	67	<p>近隣からの人口移動ではなく、東京都市圏をはじめとする都会からの移住施策を図るべきであると考えます。「住みやすい」「魅力ある」というあいまいな表現を整理し、具体的な施策を掲げ、みやま市の指標を掲げるべきであると考えます。</p>	<p>67頁に、「移住者起業支援・就業支援」といった具体的施策を示し、東京23区から本市に移住し、起業、就業された方への支援事業をすすめるなど、国・県と連携した東京圏からのUIターンによる本市への移住を推進していくこととしております。</p> <p>ご指摘の、「住みやすさ」や「まちの魅力」は、個々で感じ方が異なるため、抽象的な表現としております。今後事業計画を別途作成し、具体的な取り組みを示し、事業の進捗管理を進めてまいります。</p>	B
3	45	<p>まちづくりの将来像を市民が共有できるような計画とし、5年後の目標に対する達成度合いを評価する指標を示されたい。また、PDCAサイクルによる計画推進について、体制を含め取り組まれたい。</p>	<p>市では、最上位計画である第2次総合計画において、将来像を掲げてまちづくりに取り組んでおります。本戦略は、総合計画の中でも、特に、「ひと」と「しごと」の好循環により持続的なまちづくりを進めていくための施策を特出したような計画となっており、本戦略に示すことで国の地方創生に係る交付金事業を展開していくこととしております。</p> <p>総合戦略の計画推進につきましては、産学官金労言の各種団体で構成する検討組織である「みやま市まち・ひと・しごと創生会議」及び市内の検討組織である「みやま市まち・ひと・しごと創生本部」において各年度PDCAサイクルによる評価・検証を行ってまいります。その中で総合戦略の各目標について進捗状況を確認し、必要に応じて施策の見直しや総合戦略の改定を行ってまいります。</p>	B

4	84	<p>地方に求められている食料やエネルギー自給率の向上、温暖化対策について、地域の課題を認識し、活性化に努められたい。</p>	<p>食料自給率の向上につきましては、第2期総合戦略の57頁に記載しておりますとおり、本市の主要産業である農林水産業の振興のために、六次産業化の推進や後継者や新規就農者の確保に向けた取り組みにより推進してまいります。また、みやまの農産物を生かした地産地消につながる取り組みも進めていきます。</p> <p>本市では、エネルギー政策の推進として、日本初の電力小売りによる地域新電力会社「みやまスマートエネルギー（株）」を出資、設立し、地域の公共施設、民間事業者及び一般家庭に販売するエネルギーの地産地消の実現を目指しています。第2期総合戦略の84頁においても、災害時における安心なエネルギーインフラ整備研究や公共施設の再生可能エネルギー100%(RE100)を目指していきます。</p> <p>また、平成30年12月に生ごみ・し尿汚泥系メタン発酵発電施設バイオマスセンター「ルフラン」が竣工しております。同センターの稼働により生ごみ、し尿、浄化槽汚泥を燃やさず資源化することで温室効果ガスを削減し、温暖化対策に努めてまいります。</p>	C
5		<p>下記の取り組みについて提案します。</p> <p>①防犯対策の一環として、小学生に護身術を教える取り組み、②認知症徘徊対策として、連絡先が示されたベストを対象者へ着用させる取り組み、③国道443号線商店街について、花を使って寄り道したくなるような沿道の取り組み、既存商店イベントの積極的なPR、④JR瀬高駅の駅長を動物（ペット）を日替駅長にするなど、賑わいの場づくり、⑤農家連携によるフードバンク創設と貧困支援、⑥各地区の公民館・コミュニティセンターの積極的な活用による住民の交流活動促進</p>	<p>ご提案いただいた内容につきましては、「第2期みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の別途作成する事業計画を作成する際に参考にさせていただきます。</p>	C